

留学だより Vol. 7



こんにちは！次世代リーダー育成道場でカナダのオンタリオ州に留学している中村萌愛です。もう三月なのにまだ氷点下、雪も降っています。正直冬はもうこりごりという感じです。

<バレンタイン>

ホストマザーにこちらのバレンタインについて聞いたところ、友達同士でチョコを交換することはなく、カップルだけの行事らしいです。しかし、事前に生徒会にチョコを渡したい相手を伝えてお金を支払うと、バレンタイン当日にその人のもとへチョコを届けてくれるという面白いシステムがあったり、留学生にはチョコが配られたりと学校全体でバレンタインを楽しむ感じでした。

<セミフォーマル>

カナダに来てから初めてダンスパーティーに参加しました。学校の生徒会主催のセミフォーマルという行事で、ドレスコードは完全なフォーマルではないけれど普段の服よりはオシャレしていくという感じでした。私は日本から少しフォーマルな感じの服を持ってきていたのでそれを着ていきました。

大音量の音楽が流れていて、DJ もいました。踊っている人は少なく、話したり写真を撮ったりしている人が多かった印象です。しかし終盤になるとみんな急に踊り始めてすごいハイテンションでした。まさに海外！という感じで新鮮でした。





<トボッガン>

トボッガンとはそり滑りのことです。ホストファミリーから、カナダにいるなら絶対やらないと！と前々から言われていたので、ついにできて良かったです。雪が積もった丘に行って、何回もすべってきました。

ちなみに、私が住んでいる町には湖が凍ってできたスケートリンクや屋内のリンクがあるのですが、スケート靴のレンタルがないので、スケート靴を持っていない私は一度もスケートリンクには行きませんでした。

<留学生へのパーティー>

三月中旬に留学生が一人帰国したため、その前にパーティーがありました。学校には留学生のためにいろいろなイベントを企画してくれる委員会があり、行事ごとにいろいろなことを企画してくれます。今回はすごく大きいケーキを用意してくれて、みんなで食べました。



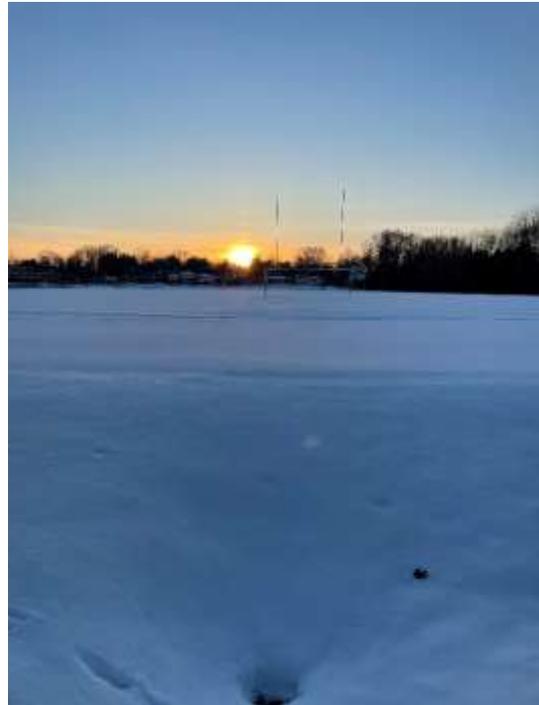
<冬の過ごし方>

こちらの冬は東京より本当に寒くて、毎日雪が降るというわけではないですが、0°C以上になることがほとんどないため常に道に雪があるという感じです。もう雪が降って喜べる純粋な心はなくなりました。雪はもう正直うんざりです。ちなみに雪が積もるたびに除雪車が町中を走り回って車道の雪を歩道の方に寄せます。今年の冬の最低気温はマイナス 29°Cでした。その日は日中でもマイナス 20°Cほどまでしか上がらず、調べたら冷凍庫は-18°Cらしいのでそれより低かったと思うと驚きです。それでも、例年よりは温かい冬だということで、ホストファミリーからはラッキーだったねと言われました。

私の場合は、運動不足になるのを防ぐため放課後は学校の近くにあるジムに通って運動しています。今のシーズンは学校にはバレーボールクラブしかないため、バレーボールが苦手な私はクラブには入っていません。

友達と遊ぶ時は、誰かの家に集まることがほとんどです。友達の家で一緒に料理をしたり、映画をみたり、喋ったりしています。

ちなみに、幸い私の家の中は温かいです。半袖でも過ごせるくらいです。部屋ごとにエアコンがあるわけではなく、それぞれの部屋や廊下の床に格子みたいなものあって、そこから温かい空気が流れてきます。友達のホームステイ先にはヒーターがなくてもものすごく寒いらしく、寝るときはコートを何枚も着て寝ているらしいです。



↑雪だるまは一回だけ作りました。



<大変なこと>

週末はジムに行くか、友達と遊ぶか、家で勉強するかという感じの生活をしているわけなのですが、ジムや友達の家への行き帰りを毎回ホストマザーに車で送ってもらうのは申し訳ないと思い、私は気合で歩いていくことが多いです。私も雪道は歩きたくないから車に乗せてもらいたいという気持ちはあるのですが、雪道はあまり誰も運転したがらないので、毎回片道50分くらい歩くことがざらにあります。シティバスは一時間に一本しか走っていないし、タクシーは高いので利用していません。自転車は家がないし雪道なので使えないので歩いていくのですが、寒いし、雪で歩きづらいし、本当に雪国はつらいです(泣)。

今回はここまでです！読んでくださりありがとうございました。